

学校だより 最終号

# 知と和と粘り

平成21年 3月25日  
旭川市立明星中学校



〒 070-0025 旭川市東5条1丁目 Tel 0166-26-0468 E-mail:

## 祝 卒業と進級 ~明日に輝く星となれ~



3月13日(金)本校の第60回卒業証書授与式が挙行政され、厳粛な雰囲気の中、卒業生も在校生も共に“卒業”という大きな感動を共有し合うことができました。総勢122名の卒業生は、高柳校長から渡された卒業証書をしっかりと手にし、在校生との別れを惜しみながら学舎を巣立っていきました。9年

間の義務教育の課程を修了した卒業生一人一人が、校訓である「知と和と粘り」を心の糧とし、本校卒業生としての自信と誇りをもち、今後も大いに活躍して行ってほしいと願っています。

在校生も、お世話になった感謝の気持ちを伝えようと、心を込めて卒業生を送りました。先輩たちが抜けた後は私たちに任せてくださいという強い決意が、態度や姿勢、力強い歌声となって表れていました。新学期からは、1・2年生ともそれぞれ学年が進みますが、卒業式で得た感動を胸に、新たな希望をもって一歩前進して行ってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、この1年間本校の教育に対しまして温かいご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございました。おかげさまで本年度の教育活動も大過なく終了することができました。新年度につきましても、本年度同様よろしくお願いいたします。



# 同窓会入会式

卒業式前日の12日(木)、同窓会入会式が行われました。関根会長様をはじめ、則末副会長様、武田総務部長様の3名がご多用のところお越しくださり、今年度卒業生122名の入会をお祝いしてくださいました。関根会長様からは、卒業生に向けて次のような言葉をいただきました。本校が卒業生にとって“本当の母校”となることを願わずにはられません。

生まれたところ 必ずしも故郷<sup>ふるさと</sup>ではない  
心をとどめたところこそ 本当の故郷である  
育った家 必ずしも家庭ではない  
愛の通い合った家こそ 本当の家庭である  
学んだ学校 必ずしも母校ではない  
良き師・良き友にめぐり会えた学校こそ 本当の母校である



その後、入会記念として同窓会から記念の品(卒業証書用筒)が贈られ、卒業生を代表して3年1組、田岡龍太郎君が誓いの言葉を述べました。



## 薬物乱用防止教室開催

3月10日(火)本校3学年を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。旭川東警察署生活安全課から少年係長さんをお招きし、薬物乱用の実態や危険性について講話をいただきました。近年、大麻や覚醒剤などの薬物が容易に入手できる環境にあり、薬物使用の低年齢化が顕著な実態にあります。当日は、安易な好奇心やファッション感覚から「1回だけなら大丈夫」と勘違いして薬物依存の深みにはまり、やがては中枢神経が冒され、心も体もボロボロになる例をVTRなどを通して学ぶことができました。結論は、薬物乱用は1回でも「ダメ。ゼッタイ。」ということであり、無知なる好奇心や誘惑に負けない「NO!と言える勇気」をもつことが重要であります。ご家庭でも、親子の話し合いなどを通して薬物の恐ろしさを意識させ、薬物乱用を許さない社会環境をつくっていきましょう。



## 税をテーマとしたポスター入賞

「第23回全道中学生の税をテーマとしたポスター」に、2年3組大平純輝くんが北海道教育委員会教育長賞を受賞したのをはじめ、下記の皆さんが入賞しました。去る3月4日、上川支庁から担当の方が来校し、校長室においてそれぞれ表彰を受けました。オメデトウ!



北海道教育委員会 教育長賞	大平純輝くん (2の3)
上川支庁長賞 特別賞	秋田知宏くん (1の3)
同	大森響介くん (1の3)
同	能登咲世さん (1の1)
同	村上潤弥くん (2の3)
同	高橋 遥さん (2の1)